

住宅用火災警報器の普及率調査の結果について

消防庁の発表によると、平成21年12月時点での、住宅用火災警報器の普及率(推計)は、全国52.0%、石川県は72.8%となっています。石川県内の各地域は次のとおりです。

地域名	推計普及率	備考
金沢市	74.2%	
七尾鹿島広域圏	67.4%	
小松市	82.4%	
奥能登広域圏	74.7%	
加賀市	71.6%	
羽咋郡市広域圏	59.9%	
かほく市	77.4%	
白山市石川広域	62.4%	
能美広域	82.4%	
津幡町	75.7%	
内灘町	89.4%	
石川県全域	72.8%	

注 「地域名」欄は、消防本部等の略称で表記しています。

住宅用火災警報器は、火災の早期発見に重要な役割を果たします。

一刻も早く全ての住宅に設置しましょう。